



# 区議会 だより

発行 大田区議会  
〒144-8621  
大田区蒲田五丁目13番14号  
電話 03-5744-1474 (直通)  
<http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



大田区議会 検索

令和2年4月26日発行 No.239

令和2年  
第1回  
定例会号

## 令和2年度予算を可決

大田区議会は、令和2年第1回定例会を2月17日から3月25日までの38日間の会期（5月15日まで会期延長後、3月25日に閉会）で開きました。

定例会では、区政の各分野における課題について、16名の議員が質問し、議論しました（詳細は、2～5面に掲載）。また、令和2年度予算を可決しました。



- 区長提出議案として、令和2年度予算案、条例案、条例の一部改正案、報告など63件が提出されました（令和2年度予算に対する各会派の意見は9面に、審議の結果など詳細は、10～11面に掲載）。
- 議員提出議案として、条例案1件、条例の一部改正案2件と意見書1件が提出されました（詳細は、10～12面に掲載）。
- 請願・陳情は、審議の結果、不採択15件、そのほかは継続審査となりました（請願・陳情の結果は、11面に掲載）。

# 代表質問

質問と答弁は、質問者がまとめた要旨を掲載しています。詳しくは、区議会ホームページの会議録をご覧ください。



自由民主党大田区民連合

鈴木 隆之

## 揺るぎない危機管理体制・財務体質の構築に向けて

### ●本区の危機管理体制について

問 新型コロナウイルスの国内感染者が増加しているが、空港や指定医療機関を持つ区の対応を伺う。

答 区には羽田空港や感染症指定医療機関である荏原病院があるが、平時から会議や訓練を通じ感染症発生に備え連携しており、今回の事例でもその関係をいかし対応している。引き続き、関係機関と連携を密にし、対策を進めていく。

### ●財政について

問 令和2年度予算案を編成し終えた所感と本予算に込めた区長の思いを伺う。

答 羽田イノベーションシティのまち開きや東京2020大会などを契機とした事業への取り組みはもちろん、喫緊の課題である少子・超高齢社会への対応や公共施設の更新など、区政の課題を着実に解決する予算として、4つの重点課題に優先的に取り組む予算とした。本予算に基づく取り組みを確実に進めることで、区の将来像を更に現実的なものとし、73万区民の期待に応えていく。

問 財源の確保について、基金や区債の活用を含めて、どのような見通しか伺う。

答 今後想定される膨大な財政需要を勘案すると、決して予算を許さない状況にある。区民の目線に立った事業の見直し・再構築や経常経費の節減に取り組むほか、特別区税のモバイルクレジット納付開



始による区民サービス及び収納率の向上をはじめ、国や都の補助金や、基金、特別区債の効果的な活用などにより財源をしっかりと確保することで、計画に掲げた事業や区民生活の安定に不可欠な事業に着実に取り組んでいく。

### ●まちづくりについて

問 新空港線の今年度内合意に向けた、区長の取り組みに対する決意と覚悟を改めて伺う。

答 元年に区議会から都及び都議会に対して提出した意見書は、都に対して大きなインパクトを与えることができた。先日、今年度内の合意に向けた私の熱い思いを小池都知事に伝え、都に対し、財源問題など課題解決への決断を促している。引き続き、関係者との協議・調整を加速させ、今年度内に合意形成が整うよう、不退転の覚悟を持って取り組んでいく。

### ●教育と福祉について

問 大田区地域福祉計画の元年度の成果と、地域包括ケアシステムの深化・推進をどのような方向性で進め、地域共生社会の実現につなげていくこととしているのか、区長の所見を伺う。

答 元年度の地域づくりでは、地域活動への参加意識が浸透し、人と人、人と地域資源をつないできた。東京2020大会の大会ビジョンの一つである多様性と調和へと歩みを進め、これからも、地域力を掲げる大田らしい、地域共生社

会の実現に向けて取り組んでいく。問 区における今後の奨学金制度全体の基本的な考え方のほか、時代の要請に合わせた奨学金制度の変更を含めた福祉をはじめとする人材づくりの今後の大きな方向性について、区長の考えを伺う。

答 国や都の制度が充実する2年4月を好機と捉え、奨学金制度の見直しを進めてきた。一定の要件のもと高等学校などに進学する方を対象に、奨学金を給付することに

より、安心して教育を受けられる環境整備の一助としていく。また、一定の資格を保有して区内施設などに勤める方を対象に、奨学金の返還額を減免することにより、地域福祉の中核を担う専門性の高い人材の確保・定着を図る。区は基礎自治体として、奨学金制度を活用し、地域を支える人材を確保する環境を整えていく。今後、お

た重点プログラムに掲げた(仮称)福祉人材センターの設置検討について、有識者などの意見を伺いながら、機能構築を進めていく。これらの施策を着実に実施し、福祉人材の確保・育成・定着に取り組んでいく。

問 児童の安全・安心対策の向上は、喫緊の課題である。防犯カメラなどあらゆるインフラを駆使して子どもたちを守るために整備・拡充していく必要がある。更なる安全・安心対策が必要と考えるが、教育長の見解を伺う。

答 児童の安全確保は、最も優先すべきものと考え、その充実に努めてきた。新たな取り組みでは、小学校における不審者の侵入対策として、校门や校内の死角に、モニター付き防犯カメラを各校4台順次配備することを計画している。また、児童の登下校の見守りに、シルバー人材センターの自主的な活動との連携を進めていく。このほか、通学路防犯カメラの4台増



## 個々の人権を尊重し、区民の命を守る区政に

日本共産党大田区議員 菅谷 郁恵

### ●新型コロナウイルス対策と羽田増便問題

問 区は、4か所あった保健所を1か所に統合し、保健所機能を弱体化させた。新型コロナウイルス対応は、保健所の体制強化と保健師や事務職を含め増員し、特別な体制を求める。

答 感染症対策課の保健師が相談支援を行い、地域健康課の保健師も応援し、相談体制を整備した。

問 地球温暖化の影響が大問題になっている時に、増便は、更なる影響を与える。区は、増便による環境変化を把握すべき。

答 国は、大気汚染を令和元年度中に測定し公表する予定。区は、生活への影響など数値の把握に努める。

問 増便と新飛行ルートは、事故の危険性、騒音、落下物が問題である。国は抜本的な対策を示していない。今からでも中止を求めよ。

答 国は低騒音機の導入促進、南風のB滑走路から便数削減などを行った。今後も対策強化を求める。

### ●区長の核兵器廃絶に果たす役割

問 松原区長は「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名をして核兵器廃絶の先頭に立つべき。

答 平和関連の各種事業を進める。

### ●区民最優先の予算編成に

問 受益者負担を理由にした施設使用料の値上げは総額8000万円になり、利用できない区民が出る。多くの区民に公共施設を利用してもらうために値上げをしないこと。

答 今後も、見直しに取り組む。

### ●公共施設は「より身近で、便利で、安全で」が区民の願い。人口減少が理由だったが区の統計では今後40年増加する。公共施設の削減や統廃合でなく増やすべき。大森西保育園の複合化は見直すべき。

答 将来を見据えた持続可能な公共施設の整備に取り組む。

問 蒲田駅周辺まちづくりと一体で進める新空港線計画は、電車が通過し待つ時間が長くなり、地域住民が便利にならない路線。大切な税金をつぎ込む計画は中止すべき。

答 都と協議が整い次第、速やかに整備主体の設立を行っていく。

問 台風や豪雨などの際は、防災行政無線が聞こえない。防災情報を区民に届けるため、コミュニティFM局を作り対策強化を行うべき。

答 運営スタッフの確保や平時のコンテンツなど、様々な課題もある。問 認可保育園への、4月入園申し込みの不承諾者数について伺う。

答 1次保留数は1313人である。問 新型コロナウイルスの影響を受けている中小企業の雇用を守るため、中小企業緊急雇用安定助成金制度を行うべき。国、都に働きかけ、区独自の乗せなどの拡充を求める。

問 国は、元年1月24日以降の休業から適用している。区は周知を図り、事業者からの相談に対応する。問 新空港線整備資金積立基金について、区はこれまで「基金の目標額は60億円」「根拠は第3セクター資本金のために」としている。今回10億円を補正で積み立て68億円になるのは約束違反だ。

答 後年度の区の財政負担軽減のために積み立てを行う。

### ●「全世代型社会保障」中止を

問 全国知事会は、国保料の抜本的軽減が必要として、国庫負担割合

の引き上げ、子どもの均等割保険料の軽減を要求している。区も値上げしないよう対策をとるべき。

問 今後も国の動きを注視していく。問 国保料の延滞金は、広域化になるまで徴収していなかった。現在23区中7区しか徴収していない延滞金は徴収すべきでない。

答 延滞金は、納期限までに保険料を納めるよう促す意義もある。問 国保の短期証や資格証を発行することは中止すべき。

答 納付相談の際には、生活状況をよくお聴きし、丁寧に対応する。問 介護予防・生活支援サービス事業、要支援1・2の総合事業の打ち切りはやめるべき。42億円の基金を使い第8期介護保険事業では、第1段階から第3段階までの介護保険料の免除を実施すべき。

### ●人権保障とジェンダー平等

問 選択制夫婦別姓の議論を深める時。また、パートナーシップ条例を制定する自治体が31に広がっている。区が、性的少数者やジェンダー平等に関する条例や計画をつくり実践すべき。

答 次期男女共同参画推進プランを策定し、事業を推進していく。問 新年度予算で、区立小中学校に非常勤職員の教員支援員がいたが、正規職員での配置を求める。

答 都の補助要綱では、非常勤であることが条件になっている。問 LGBTやSOGIの性的指向と性自認を理由とする差別をなくし対等な関係性を作ろうというのが、ジェンダー平等の考え方である。標準服の選択は、教育委員会の個別対応でなく、中学生の選択の自由を保障すべき。

答 教育委員会は、生徒と保護者の意向に沿った個別の対応を行う。





質問と答弁は、質問者がまとめた要旨を掲載しています。詳しくは、区議会ホームページの会議録をご覧ください。



大田区議会公明党

勝亦 聡

### 災害に強い大田 安全・安心の大田をめざして



#### ●新型コロナウイルスへの区の対応について

問 区が令和2年2月7日に開設した帰国者・接触者相談センターには、区民から様々な相談が寄せられていると思う。区民の不安を払拭させるための職員の配慮や、職員の相談体制などを伺う。

答 相談センターの職員は、相談を受けるに当たり、安心していただけるよう、よく話を聞き、感染が疑われる場合は受診先の医療機関を調整の上案内するなど、適切に案内対応をしている。また、相談センターの運営に当たる職員については、感染症対策課の保健師が主に従事するほか、地域健康課の保健師がローテーションで応援従事するなど事務職も含めて応援体制を構築することで、円滑な相談体制を整備した。

#### ●消費税見直しについて

問 元年10月の消費税見直しで区内産業に与えた影響とキャッシュレス決済について伺う。

答 消費税率の引き上げが区内産業に与えた影響については、現在実施している区内産業実態調査を通じて実態把握に努めるとともに、鋭意分析を進めている。消費税率引き上げに伴う需要平準化対策として実施した、キャッシュレス・消費者還元事業は、区において約3900店が登録している。キャッシュレス決済の普及は、東京2020大会を控え、外国人観光客を受け入れる環境整備が求められる中、必須の取り組みである。またキャッシュレス決済にとどまらず、区内産業が今後も持続的に発展するためには、環境変化に適切に対応していくことが重要である。

#### ●小中学生のSNS利用について

問 区内小中学生がSNS関連の犯罪に巻き込まれないよう、保護者を含め教育委員会が取り組んでいることを伺う。

答 教育委員会では、平成28年度から全ての区立小中学校において、毎年1回保護者向け情報モラル研修を実施している。2年度は、小中学校の抽出口校において、子どもたちのSNSの使用状況など、情報モラルに関する実態調査を行い、調査結果に基づき具体的な指導につなげていく。

#### ●区の防災・減災について

問 大田区議会公明党の緊急要望に対する区の取り組みを伺う。

答 災害時の情報発信については、区ホームページへのアクセス集中による閲覧障害を解消するため、回線及びサーバー機能を強化するなど、強じん化を図っている。また、システムの再構築を行い、防災行政無線電話応答サービスの伝言速度を通常の会話と同程度にし、現在より聞き取りやすくする。水害時緊急避難場所については、可能な限り震災時に活用する小中学校などを開設することで、区民に分かりやすくする。災害時要配慮者の受け入れについては、小中学校など受け入れ環境が十分に整っていないなどの課題もあることから、福祉避難所を早期に開設することを検討している。また、犬や猫などペットの受け入れについては、原則受け入れる方向で考えており、基準を見直している。自助意識の向上については、災害時自分の命を自分で守る「自助」は、何よりも大切であり、地域の災害リスクを知ってもらうため、ハザードマップを全戸に配布するとともに引き続き、マイ・タイムライ



令和大田区議団  
（たちあがれ・維新・ガバル・創新）

須藤 英児

### 自助を軸とした 大田区の災害対応力の強化



問 地震対策として、家屋の耐震化・不燃化を進める。自分が住む土地のリスクを把握するために地盤や地理的条件を調べておく。自宅の脱出ルートを確保し、玄関前までは、何が何でも逃げるなどの「助け出されずに済むための訓練」をする。災害時に命を守る取り組みは「自助」の強化が、第一に重要だと考えるがいかがか。

答 災害による被害を少なくするため、一人ひとりが、自分の身の安全を守る、家の安全対策など、災害に備えておくことが大切である。問 防災・減災のため、大田区・世田谷区・川崎市による情報共有が、不可欠だと考えるがいかがか。

答 世田谷区、川崎市とは台風19号以降も継続して連絡を取り合い、被害の状況や支援の内容を共有し、3自治体連名で、治水対策について国へ要望した。今後、近隣自治

体をはじめ、関係機関との連携を強化していく。問 橋など公共インフラの防災対策に関する区の考えを伺う。

答 橋りょうについては、緊急道路障害物除去路線や鉄道などをまたぐ橋りょうなどを防災上重要な橋りょうに位置付け、架け替えや耐震補強を優先的に進めている。問 被災後の生活再建を支える福祉的支援については、社会福祉協議会との連携が欠かせないと考えるがいかがか。

答 被災後の生活安定に向けては、被災者の不安を捉えつつ、切れ目のない支援を行う必要がある。災害時も支え合う共生の地域づくりに向け、重要なパートナーとなる大田区社会福祉協議会に求められる役割を十分に果たせるよう、必要な支援を講じていく。

問 年間400万人以上の訪日客を  
ン講習会などを実施していく。  
●保育サービス定員拡充について  
問 保育園の3歳から5歳児については、欠員が出ている。多数の欠員状態が常態化している小規模保育所も少なくない。現在の計画を見直すとともに0歳から2歳児までに特化した待機児童対策方針を早急に策定し、具体的な対応が必要ではないか。区長の見解を伺う。

答 一部の地域を除き、待機児童は少数分散化の傾向があり、多数の定員をまとめて確保する認可保育園の開設は、区切りの時期を迎えたと考えている。3年度以降は、小規模保育所や、無償化後も入園申請に変化の見られない認証保育所への奨励強化や、保育ママの拡充などにより、待機児童解消を目指すしていく。

#### ●手話言語、意思疎通条例制定について

問 区は、障がいを持つ方の更なる環境整備を目指し、手話をはじめとした意思疎通支援の促進に関する基本的考え方を示した条例制定を進めるべきと考える。所見を伺う。

答 これまで、障害者施策推進会議や自立支援協議会などにおいて、障がい者団体や関係機関の方と、情報取得や意思疎通支援の重要性について検討してきた。東京2020大会が開催される本年は、更に広げる機運を醸成していく上で絶対の機会である。今後、手話ははじめとした、意思疎通に関する条例の制定について、区民や関係団体などの意見をしっかりと聞きながら進めていく。

受け入れる、世界とつながる羽田空港を持つ大田区、災害時の訪日客対応策を伺う。

答 大田区観光情報センターでは、今年度末に非常用電源や災害に関する情報をリアルタイムに揭示し発信できるデジタルサイネージの導入を予定している。

問 大規模災害発生後、迅速、効率

#### 区長施政方針演説（抜粋）



松原 忠義  
区長

#### 【新型コロナウイルス感染症】

区は、相談窓口を設置するとともに、ホームページやポスターなどによる情報発信、予防対策の周知などの取り組みを行っており、関係機関とも連携しつつ、感染拡大の防止に向けて全力で取り組んでまいります。

#### 【災害対策について】

台風19号による被害を踏まえ、災害への備えを更に強化するため、本部体制の強化と情報発信、災害対策備蓄物品・設備の充実、地域防災機能の充実、治水対策の推進に取り組んでまいります。被災された方が一日も早く普段の生活に戻れるよう、また、区民の皆様の安全・安心を確保するため、全庁一丸となって取り組みを進めます。

#### 教育長所信表明（抜粋）



小黒 仁史  
教育長

「おおた教育ビジョン」のテーマである「未来を創る力」を育てるための取り組みとして、萩中小学校6年生による「水道に命を懸けた男」という劇を紹介しました。

内容は、かつて、羽田の飲み水に海水が混じり、水屋から水を買っていた時代に、地域の人々の生活改善のために水道を引いた、小野藤兵衛さんのお話です。この劇が、「未来を創る力」を育てるといふ観点で、とてもよいと感じた理由は五つあります。

的に大量の災害ごみを処理するために、区民側の意識も変わらなければいけない点が多々あると考えるがいかがか。

問 災害時においても、可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの適切な分別徹底が、迅速かつ効率的な処理、早期の復旧・復興につながる。

#### 【羽田イノベーションシティ】

羽田イノベーションシティのまち開きを7月3日に行います。また、羽田空港跡地の第1ゾーンと第2ゾーンの名称を「ハネダグロバール ウイングズ」といたしました。先端産業及び文化産業に関するより効果的な情報発信等を通じて「新産業創造発信拠点」の形成を進めてまいります。

#### 【新年度予算編成について】

予算編成上の重点課題、「安心して子どもを産み育てられ、未来を担う子どもたちの成長を応援する取組み」、「生涯を通して誰もが健やかに元気に暮らせるまちづくり」、「住む人、訪れる人が、安全で安心して過ごせるまちづくり」、「東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした『おおた』の発展に向けた取組み」の4つのテーマを掲げました。これらの課題に優先的に対応することとし、創意工夫のもと効果的、効率的に財源を配分いたしました。

一つ目は、町の歴史を地域の方に取材し、しっかりと学んでいること、二つ目は、思考力や表現力が生かされていること、三つ目は、共に創り上げたという感動があること、四つ目は、この劇が地域の学習の場で演じられたこと、五つ目は、安全・安心な水の確保という地球全体の課題にも目を向ける機会になったことです。日々の家庭教育、学校での学習、地域での体験など、学びや体験の積み重ねが、子どもたちの「未来を創る力」の礎となります。教育委員会は、「子どもたちの今を輝かせることが、未来の社会を輝かせる」との考えのもと、子どもたち一人ひとりの心に届く教育施策を推進してまいります。

質問と答弁は、質問者がまとめた要旨を掲載しています。詳しくは、区議会ホームページの会議録をご覧ください。

# 一般質問



大田区議会  
公明党  
松本 洋之

## ●行政の効率化について

問 RPAやAIの導入に向けた現在の取り組みについて伺う。

答 RPAについては、13業務についてRPA化を進めた。引き続き対象業務の拡大について検討を深らせていく。AIについては、平成30年度から、こども家庭部において保育所入所選考事務で実証実験を行っている。従来と比較して、全体工程でおおむね600時間程度の圧縮を見込んでいる。また、AIの音声認識技術を活用した議事録作成支援ソフトの導入に向けた実証実験も進んでいる。

## ●業務のICT化の推進について

問 チャットボットの活用は、24時間365日、問い合わせに対応できるなど、行政サービスの向上に高い効果があると考えられる。今後、市民の利便性向上を第一に考えた業務のICT化について、様々な角度から取り組んでいく。

●母子健康手帳、お薬手帳、障害者手帳の電子化について

問 電子版母子健康手帳導入の可否、電子版お薬手帳の推進策を伺う。

答 電子版母子健康手帳や電子版お薬手帳は、健診や予防接種の記録が閲覧できるなど、利用者の利便性を向上させる機能が期待できる。国の動向を踏まえ、きずなメールの取り組みを整理しつつ、先行自治体の例も参考にしながら検討していく。電子版お薬手帳は、記録の閲覧、共有が可能になることや、

災害時にデータのバックアップに利用できるなどのメリットがある。区内薬剤師会に対して情報提供を行い、意見交換をしていく。

問 電子版障害者手帳の推進策を伺う。

答 手帳の様式を規定した省令が改正され、都もカード化について検討している。また、国が策定したデジタル・ガバメント実行計画では、マイナンバーカードを活用した障害者手帳のデジタル化などの推進工程表が示され、今後は、具体的な取り組みなどが検討される予定である。区は、国の動向を注視するとともに、障害者手帳の交付を行う都と情報共有し、障がいのある方が手帳を使用する際の利便性の向上に向け検討していく。



大田区議会  
公明党  
広川 恵美子

## ●次期大田区男女共同参画推進プラン策定について

問 次期男女共同参画推進プランの策定にあたり、若い世代を対象にした実学講座や相談事業を盛り込むことを求め、区の所見を伺う。

答 次期プランの策定にあたっては、多様性の視点や特に若い世代への働きかけが重要になる。今後、こうした視点を踏まえつつ、国や都の動向、区民意識調査の結果及び大田区男女共同参画推進区民会議の意見などを取り入れながら、検討していく。

## ●大田区の地球温暖化対策について

問 世界の緊急課題である貧困・人

権・気候変動を解決していくため、社会や環境に配慮する倫理的な消費行動である「エシカル消費」の区民への普及啓発を求め、区の所見を伺う。

答 エシカル消費は、日々の生活に欠かせない買い物という消費行動によって、SDGsに貢献できる取り組みやすい行動である。おおたクールアクションが大きな区民運動となるよう、エシカル消費の視点も取り入れ、一人でも多くの方に実践・行動いただくための分かりやすい周知・啓発に取り組んでいく。

## ●子育て支援策について

問 子育ての孤独化が進むなか、産後の母子に寄り添い、育児や日常生活を支えることで、母子の愛着形成が進み、その後の虐待の防止にもつながる。産後ケアの専門家である産後ドゥーラの養成と活用で、本区の産後ケア事業の充実を求め、区の所見を伺う。

答 産後ケアについては、医療面だけでなく、福祉的な視点からのアプローチの重要性が指摘されており、産後ドゥーラの活用や養成について、今後、研究を進めていく。

問 妊婦さん・子育て応援グッズのカタログに、健診時のタクシー利用券や、災害時にも役に立つ液体ミルクを加えてはどうか。

答 多くの妊婦の方に満足してもらえるよう、平成30年度から家事代行サービスを追加したが、災害時にも役立つ液体ミルクなどについても、検討していく。



大田区議会  
都民ファーストの会  
奥本 有里

問 区内飲食店の受動喫煙対策、店頭表示取り組み状況について伺う。

答 指導員が飲食店を訪問し、啓発活動を行い約2千件に増えている。

問 全ての店舗が表示義務を果たすための区の取り組みについて伺う。

答 広報に加え、指導員が区内飲食店を訪問し、店頭表示確認やチラシ配布などの啓発活動を強化する。

問 悪質な店舗への対処を伺う。

答 書面の交付、指導を行う。場合によっては警告、公表、命令や過料徴収という行政処分を行う。

問 住宅街、駅、学校周辺道路の路上の取り締まりについて伺う。

答 令和2年度、蒲田駅周辺や主要駅周辺に加え、新たに公衆喫煙所を設置予定の駅周辺での集中的な指導啓発を予定している。



立憲民主党  
大田区議員  
庄嶋 孝広

## ●大田区の子どもの多様な学びの確保について

問 多様な学びという意味で、不登校児童・生徒及びその保護者に対し、フリースクールなど学校外の民間施設についての情報提供を、より積極的に行う必要があると考えるがいかがか。

答 教育機会確保法などを踏まえ、不登校児童・生徒の心理状況に対応した多様な民間の学びの場について積極的に情報収集を行い、可能な範囲で情報提供に努めていく。

問 館山さざなみ学校の教育には、児童の体の健康のみならず、自己肯定感など心の健康にもたらす効果もあると考えるがいかがか。

答 自然豊かな地での楽しい活動や体験を通じ、多くの児童の心を癒やし、健やかに育んできた。現在も、23名の児童が在籍し、各自が健康課題克服のための精神力や実践力を養っている。

問 医療的ケアが必要な児童・生徒が学校で学ぶために、どのような支援を行うことができるか。

答 令和2年1月現在、また、2年

度の入学予定者についても、医療的ケアを行う必要がある児童・生徒はいないが、年度の途中での転入も想定し、2年度も、学校に看護師を柔軟に配置するための準備を検討している。



自由民主党  
大田区民連合会  
田中 一吉

## ●行財政運営について

問 現在、税制改革などの影響を大田区はどのくらい受けているのか。また、区民税や特別区交付金、譲与税などの歳入予測について、どのように対応していくのか。

答 不合理な税制改正による影響額は、マイナスイズ2億円に及び見込みである。今後不合理な税制改正が大きく影響し、予算を許さない状況が続く見込みであり、引き続き必要な財源の確保に努める。

●産業人材の育成について

問 大田区らしいキャリア教育の環境として、大田区のものづくりそのものを教材にした授業展開も考えるべきと思うが、考えを伺う。

答 ものづくりを教材化した授業については、各学校で創意工夫して展開している。令和2年度は、新教材「未来ものづくり科」の設置検討や、学習プログラム、ものづくり体験の開発に取り組んでいく。

●小中学校の移動教室について

問 民間施設を活用した中学校の移動教室の状況、今までと同様の学習成果が得られているのか、費用の面について、教育委員会としての評価を伺う。

答 元年度に実施している民間施設を活用した移動教室事業は、従来の事業に比べて費用面ではほとんど差が無い上に、移動教室の目的を十分達成できている。

問 いずれは野辺山学園での移動教室再開を考えているのか、今後の

方向性について伺う。

答 現在実施している民間施設を活用した移動教室事業が、今後の方向性として適切であると考えている。施設の維持管理や借地料が課題となることから、野辺山学園を活用した事業については、早期に適切な判断を行っていく。

●蒲田のまちづくりについて

問 区と区議会が連携しながら新空港線を大きな契機として、蒲田のまちを大きく変える千載一遇のチャンスが今だと考えるが、区としてまちの機能更新をどのように進めようとしているのか伺う。

答 現在、「蒲田駅周辺地区プランドデザイン」の改定作業を3年度に向けて進めている。検討部会の中で、駅舎・駅ビル、東西駅前広場、東西自由通路、東口駅前再開場などを一体的に捉えた将来像を検討するとともに、有効な整備手法なども検討していく。

問 東西自由通路の検討に向けて基礎的な調査を実施できるめどはいつているのか、具体的な状況を伺う。

答 東西自由通路整備に向けた第一歩として、2年度から、現況調査を含めた東西自由通路の位置などを決めるための基礎調査を実施する予定である。

### 用語解説

#### \*SOGI (2面6段・37行目)

Sexual Orientation & Gender Identityの頭文字。性的指向と性同一性という意味で、LGBTより広い概念を指す。

#### \*RPA (4面1段・2行目)

Robotic Process Automationの頭文字で、事務作業の一部を自動化する取り組み。パソコンなどにソフトウェアとして導入され、定型的な事務作業を自動化・効率化する。



質問と答弁は、質問者がまとめた要旨を掲載しています。詳しくは、区議会ホームページの会議録をご覧ください。



自由民主党  
大田区民連合  
岸田 哲治

●教育について

問 令和2年から開始されるプログラミング教育の取り組みを伺う。

答 各小学校に児童用タブレット型パソコンを40台増配備し、ICT支援員によるプログラミング教育の研修を実施する。

問 清水窪小学校で取り組んでいる研究の成果を区内全学校に広げていくべきと考えるが、考えを伺う。

答 理科教育推進拠点校3校に新たに小学校理科教育指導員を配置する。また、近隣小学校を訪問し、理科の授業力向上のため教員への指導・支援を行う。この取り組みを通して、各校に清水窪小学校の成果を広げていく。

問 清水窪小学校以外の区内小学校と東京工業大学のような教育機関や企業との連携について伺う。

答 事業所などの訪問見学や、ゲストティーチャーを招いての先端科学技術について興味・関心を高める学習を行えるよう、大学や一般社団法人大田工業連合会、キャリア教育推進協議会21などの団体に協力を要請していく。

問 中学校ではどのように理科教育に力を入れていくのか伺う。

答 理科教育指導員を配置し、観察・実験の支援や授業者への指導・助言を行い、理科担当教員の更なる指導力の向上を図る。理科教育指導員を1名増員し、4名体制でより一層理科教育を推進する。また、小中合同連絡会を開催し、互いの授業改善に努め、児童・生徒の理科の学力向上を図っていく。

問 子ども科学教室講座について、定員と講座を増やし、更に発展させて科学館を作ってはいかがか。

答 11講座16回に増やし充実していく。科学館については、近隣の自治体の取り組み状況を確認し、区

における効果を研究していく。



自由民主党  
大田区民連合  
海老澤 圭介

●不登校対策事業の推進について

問 不登校特別校の実現に向けた取り組み、検討状況について伺う。

答 不登校特別校の設置に向け調査研究を行ってきた中で、様々な課題を抽出し解決策の検討を行っている。引き続き、国や都と積極的に協議・調整を行い、不登校特別校設置に向けた検討を進めていく。

●スポーツ振興について

問 区は東京2020大会開催時に大田区総合体育館、大森スポーツセンター、大田スタジアムをどのように使い、大会の効果を高めようとしているのか、使い方を伺う。

答 区内に区内の施設がどのように活用されるのか知っていただくとともに、コミュニティライブサイトなどへの参加を促すため、ホームページやツイッターを活用し、最新の情報を伝えることができるよう取り組んでいく。

問 区における東京2020大会におけるレガシーの考え方や未来へつなげる取り組みについて伺う。

答 まちづくりなどの分野においてもレガシーを常に意識し、未来へつなげる取り組みを進めている。

●はねびん健康ポイントアプリについて

問 はねびん健康ポイントアプリケーションについて、現在までにあがった改善点、改良案、新規企画案などがあれば伺う。

答 ダウンロード方法のマニュアル作成だけでなく、イベント会場ではダウンロード操作の支援も行う。新企画案として、企業対抗ランキング、写真やコメントを投稿できるSNSの機能の追加のほか、実績に応じたキャラクター育成機能を追加する。

●情報発信メディアの取り組みについて

問 5Gの利用開始を区としてどのように捉えているのか、ネット放送局の第一歩としてユニークなおおたの動画版などの取り組み、計画や案について伺う。

答 今後も、新しい技術を取り入れ、より多くの人が区に関する情報に触れられるよう、積極的かつ効果的に情報発信していく。



日本共産党  
大田区議団  
杉山 公一

●区内中小企業の支援につなげる羽田空港周辺地域の開発について

問 インダストリアルパーク羽田の事業が、事業費に見合った経済効果と区内産業への波及効果を示し、進めるのか検証方法も含め伺う。

答 取り組みを進めていく。

問 羽田空港跡地第1ゾーン整備事業、区施設活用スペースの研究開発ラボは、区内中小企業の仕事づくりを目的とすることを契約に入れ、実績検証の体制をつくるべき。

答 区内企業との取引機会などの創出と新産業創造することを目指す。

●区民の命と暮らしを脅かす羽田空港機能強化・増便中止について

問 2020年1月30日からの実機飛行確認では予測値を超えた騒音であり、区民生活を脅かすとの認識に立つべき。区に騒音対策を求めるべき。対策ができれば、増便の中止を求めるべき。

答 区に、検証・分析を求めている。必要に応じた対策を要請する。

●区内ごみ屋敷問題について

問 台風19号被災自治会から提出された「要望」への格段の配慮を求め、被災地は別儀として、環境上不良な状態の住居は周辺環境に脅威を与えるという観点から、把握する必要があると考える。また、福祉的な支援を過度に優先せず、周辺環境を考慮して、行政代執行も視野に置き、環境上不良な状態の住居の解消に向けて、対応すべきであると考え、いかがか。

答 関係部局と調整の上、環境上不良な状態の住居の把握に努めていく。また、居住者との話し合いはもちろんだが、必要に応じ指導も積極的に行うとともに、近隣住民の方にも理解と協力が得られるよう取り組んでいく。



立憲民主党  
大田区議団  
小川 あずさ

●外国人区民が安心して暮らせる国際都市をおたを目指して

問 国際都市をおた協会の日本語教室とボランティア日本語教室の今後の展開について伺う。

答 初級日本語教室や、こども日本語教室を実施している。また、区内19か所のボランティア日本語教室では多様な学習が行われているが、教える人材と教室の確保、習熟度別の対応が必要である。ボランティアの育成講座とその登録、日本語教室立ち上げを支援し、外国人区民が気軽に日本語を学べるよう取り組んでいく。

問 外国人区民の困りごとへのmicsをおたの対応を伺う。

答 micsをおたは、困りごとを聞き、解決への支援をしている。相談窓口は、英語など5つの外国語以外は、現在も予約制で対応している。引き続き、相談者に寄り添った丁寧な対応を心掛けていく。



令和2大田区議団  
(たちあがれ・維新・ガンバル・創新)  
松原 元

問 台風19号被災自治会から提出された「要望」への格段の配慮を求め、被災地は別儀として、環境上不良な状態の住居は周辺環境に脅威を与えるという観点から、把握する必要があると考える。また、福祉的な支援を過度に優先せず、周辺環境を考慮して、行政代執行も視野に置き、環境上不良な状態の住居の解消に向けて、対応すべきであると考え、いかがか。

●中国湖北省武漢で発生した新型コロナウイルス感染症について

問 新型コロナウイルス感染症に関する感染予防をどのように区民へ周知し、感染者が出た場合、保健所はどのような対応となるのか伺う。

答 区ホームページ、ツイッターで情報発信しており、町会回覧板などでも周知している。3月には区報臨時号も発行し、感染予防策や相談窓口などを掲載する予定である。今後も、分かりやすい周知に努めていく。また、濃厚接触者については調査にて確認し、14日間の健康観察を指示することになる。発症された場合は、医療機関受診の上、検査を実施することとなる。



令和2大田区議団  
(たちあがれ・維新・ガンバル・創新)  
植田 智一

問 区ホームページ、ツイッターで情報発信しており、町会回覧板などでも周知している。3月には区報臨時号も発行し、感染予防策や相談窓口などを掲載する予定である。今後も、分かりやすい周知に努めていく。また、濃厚接触者については調査にて確認し、14日間の健康観察を指示することになる。発症された場合は、医療機関受診の上、検査を実施することとなる。

問 区にはマスクの在庫があると伺っているが、マスクを区民へ配布してはいかがか。

答 区では、医療従事者の必要物品としてマスクを備蓄している。現時点では、区民へのマスク配布は難しい状況である。

用語解説

- \*産後ドゥーラ (4面3段・22行目)  
ドゥーラとは、ギリシャ語で「他の女性を支援する、経験豊かな女性」を意味し、産前産後の女性特有のニーズに応え、心身の安定やスムーズな育児生活への導入をサポートする人を指す。
- \*5G (5面3段・3行目)  
5th Generationの略で第五世代の無線移動通信技術のこと。最高伝送速度及び同時接続機器数は現行の4Gの約100倍。



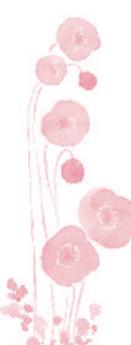
大田 無所属の会  
馬橋 靖世

●SDGsの取り組みについて

問 資源回収事業は、回収から売却までにかかる費用と売却による収入のバランスを鑑みると、あくまで環境対策としての事業である。今後、このバランスを踏まえた上で、基礎的自治体として区はどのような方向性を持ってリサイクル事業に取り組むのか、考えを伺う。

答 リサイクル事業のコストについてはこれまで以上に情報発信し、発生抑制、再使用の推進につなげていく。また、集団回収がより充実する方向で検討していく。こうした取り組みにより、発生抑制や再使用を優先し、ごみを出さない生活への転換を図り、適正に分別された資源が無駄なく再利用される資源循環のまちづくりを進める。

傍聴席での撮影・録音などは原則として禁止されています。





区長提出議案

# 令和2年度予算の概要

## 防災力の強化・新しい世代の礎となる予算

令和2年度は、「おおた未来プラン10年」の成果を踏まえて「新基本計画」を策定する年にあたり、切れ目ない施策展開を図るため「おおた重点プログラム」を着実に推進するとともに、4つの重点課題を掲げ、「防災力の強化・新しい世代の礎となる予算」としました。

重点課題

- 安心して子どもを産み育てられ、未来を担う子どもたちの成長を応援する取組み
- 生涯を通して誰もが健やかに元気に暮らせるまちづくり
- 住む人、訪れる人が、安全で安心して過ごせるまちづくり
- 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした「おおた」の発展に向けた取組み

## 2年度予算の財政規模（会計別前年度比）

### 一般会計

# 2,873億8,746万2千円

(1.9%増)

国民健康保険事業  
特別会計

665億6,910万9千円 (2.3%減)

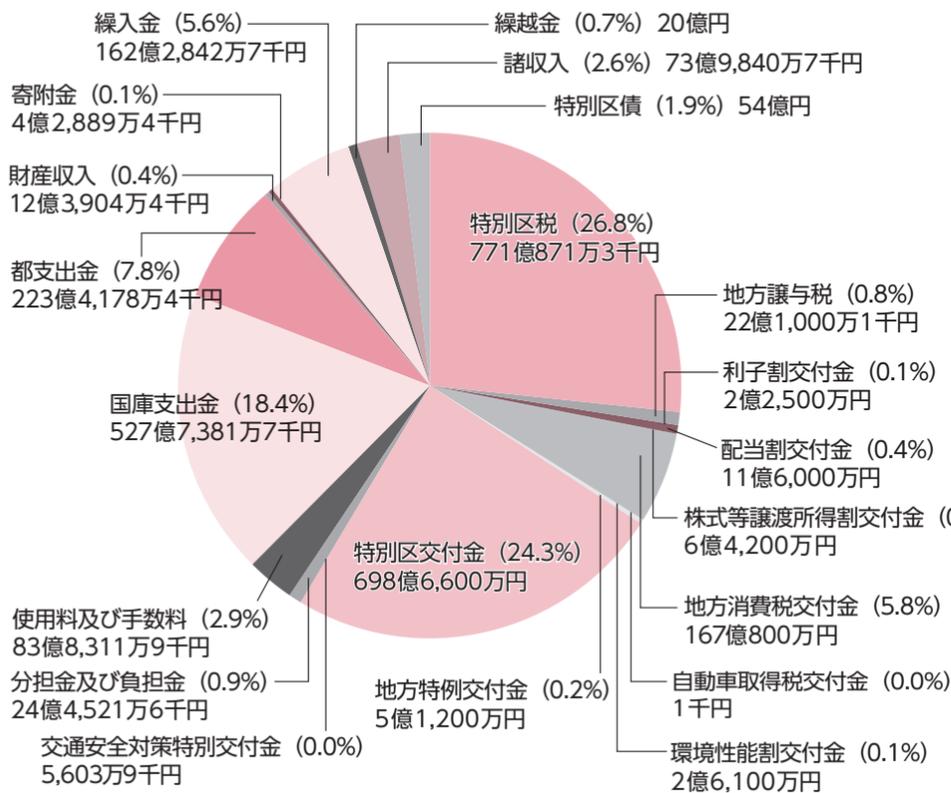
後期高齢者医療  
特別会計

173億7,693万1千円 (3.8%増)

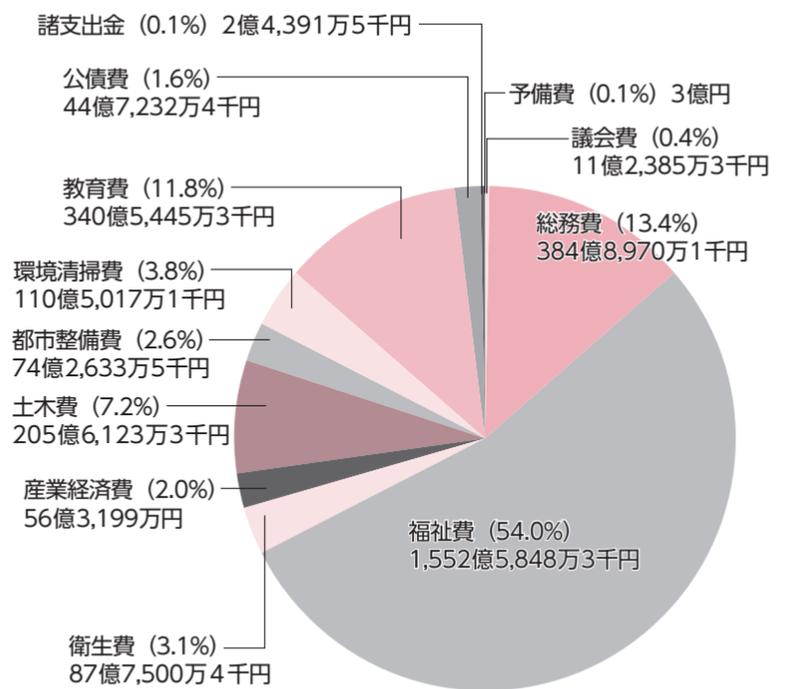
介護保険特別会計

575億7,082万7千円 (3.7%増)

### 一般会計歳入 2,873億8,746万2千円



### 一般会計歳出 2,873億8,746万2千円



※グラフの割合は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。  
※カッコ内の数字は構成比を表しています。



### 大田区の予算を1万円にたとえると、そのつかいみちは…

- 高齢者や障がい者の福祉、保育園・児童館の運営など (福祉費) ..... 5,402円
- 防災対策や区役所・出張所の運営など (総務費) ..... 1,339円
- 小・中学校、教育関係の経費など (教育費) ..... 1,185円
- 道路、公園の整備など (土木費) ..... 715円
- 清掃事業など (環境清掃費) ..... 385円
- 保健所の運営など (衛生費) ..... 305円

- まちづくり事業など (都市整備費) ..... 258円
- 産業振興など (産業経済費) ..... 196円
- 区債の償還など (公債費) ..... 156円
- 区議会の運営 (議会費) ..... 39円
- 予備費 ..... 10円
- 諸支出金 ..... 8円



# 予算特別委員会での議論から見る 令和2年度予算の主な事業

防災力の強化・新しい世代の  
礎となる予算

## 子育て・教育の充実

**Q** 教師の負担軽減に向けて部活動改革は待ったなしだと考えるが、負担軽減策や、大会も含めた部活動そのものの在り方についての考えを伺う。

**A** 部活動指導員を令和2年度は19名、3年度は28名に増員する。また、大田区立学校に係る部活動の方針において、休養日や部活動時間の基準を設定し、大会などの内容や行事を精査するように進め、適切な部活動の運営に向け、競技団体や関係部局と連携を図るよう示している。

- 教員の働き方改革 ..... 2億6,782万円
- 待機児童対策の推進 ..... 56億8,426万円  
(認可保育所の整備、認証保育所の認可化移行、ベビーシッター利用者への支援拡大など)
- 校舎の改築 ..... 55億1,199万円

## 健康・福祉の充実、 地域拠点の整備

**Q** はねぴょん健康ポイントの現在の状況と年代別の参加状況、そこから見える課題について伺う。

**A** 現時点で5,500人以上の方に参加いただいている。男女比では、男性が約40%、女性が約60%で女性が高い傾向、年代別では、30歳代から50歳代の登録者が全体の7割を占めている。60歳代以上は全体の2割という状況であったことから、今後は、60歳代以上の登録者も増やしていく必要があると考えている。



**Q** 大腸がん検診を無料にした経緯について伺う。

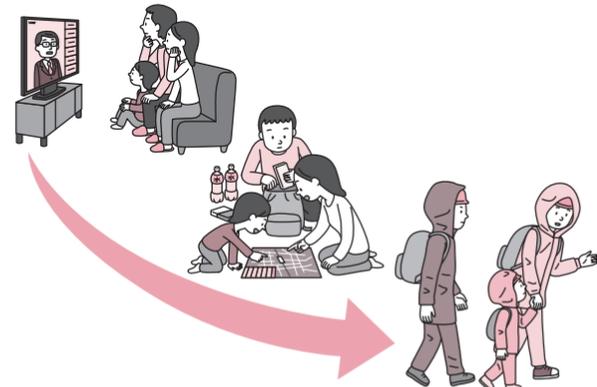
**A** 平成26年度に、自己負担制を導入した。27年度にはは受診者数の上限を撤廃し、その後、受診者数は大幅に増加しているが、28年度以降はやや減少傾向にある。そこで、令和2年度に限り大腸がん検診の無料化を計画している。単年度に限っての検診無料化は、今年は無料だから行こうという人の行動を誘発する「ナッジ理論」を活用している。

- はねぴょん健康ポイントの充実 ..... 5,584万円
- がん対策の強化及び新たな検診の導入 ..... 1億7,763万円
- 人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト ..... 1,601万円
- 人生100年時代における老いじたくの推進 ..... 234万円

## 安全・安心の確保、環境対策、 まちづくり

**Q** 令和2年度のマイ・タイムラインの事業の詳細、また、昨年度から新たに検討された内容について伺う。

**A** 台風19号の教訓も踏まえ、地域の水害リスクを理解し、避難行動を時系列に整理し自分や家族の命を守る行動につなげるため、講習会をはじめとした、マイ・タイムラインの普及事業を実施していく。講習会の実施にあたっては、区の特性を踏まえ、大田区版のマイ・タイムラインシートを作成するなど、より工夫を凝らして講習会を実施していく予定である。



**Q** 新空港線整備事業について、「見える化」としての成果を伺う。

**A** 3月18日に小池都知事と面会した結果、都と区において、まちづくりの要素などを加味した事業プランとすることを目的とした協議の場を新たに設置することについて、都区双方の幹部立ち会いの下、確認した。この協議の場の設置は、新空港線の実現に向けて、更に大きな一歩となるものと確信している。



- 災害への備えの更なる強化 ..... 5億9,434万円  
(田園調布地区内水解析検討、水防資機材センター建設工事、マイ・タイムライン普及促進、企業防災普及啓発、子ども向け防災ハンドブックの作成、全区立小学校に防災ヘルメット配備など)
- 新空港線の整備主体設立及び関連事業 ..... 1億9,832万円
- 羽田空港跡地における成長戦略拠点の形成 ..... 9億4,884万円
- 蒲田駅・大森駅周辺地区の整備 ..... 5億8,655万円

## スポーツ、観光、産業

**Q** 令和2年度の具体的なシティプロモーションの取り組みについて伺う。

**A** シティプロモーション専用ホームページの機能拡充、魅力的なおおたのスポットを手軽に投稿していただくフォトキャンペーンなどに取り組んでいく。動画を活用した各種イベント予告やライブ配信などの取り組みの他、特撮のDNA展でネットワークを構築した事業者・団体と更に連携を強化し、区の魅力アップにつなげていく。

- シティプロモーション事業の実施 ..... 1,839万円
- MICEの推進 ..... 870万円
- (仮称) スマート商店街実証実験事業 ..... 5,000万円



# 予算が決まるまで 予算審査の進め方

大田区議会は、定例会を年4回開催することが条例で定められています。区の当初予算については、第1回定例会の中で審査し、議決します。

## 1 議案（予算案）提出

区の当初予算案が確定すると、第1回定例会で、区長から議案（議会で決める案件）として提出されます。  
当初予算案の概要は、大田区のホームページなどで公表されています。



## 2 議案付託

議会に提出された議案の多くは委員会に送られ、委員会で専門的に審査します。これを「委員会に付託する」といいます。提出された予算案は、予算特別委員会設置後、同委員会に付託されます。



## 3 予算特別委員会

予算審査のために特別に設置される委員会です。予算案を詳しく審査し、委員会としての考えを表明するための表決を行います。



## 6 予算成立・執行

予算が成立すると、4月から執行が可能になります。年度途中で変更が必要になった場合は、「補正予算案」が生まれ、議案として付託委員会で審査、本会議で議決します。



## 5 議決

予算は本会議で議決（賛否のどちらかに議会の意思を決定）します。予算案を可決すると、区の「当初予算」の成立となります。



## 4 委員長報告

委員会で審査した付託議案（予算案）の審査結果を、委員長が本会議で報告します。



## 第1回定例会議案等・予算特別委員会の審査を終えて

この度、大田区議会は、予算審査を含む第1回定例会を無事に終えることができました。

第1回定例会を迎えるにあたり、新型コロナウイルス感染症の国内外への影響が日に日に大きくなる中、大田区議会といたしましても、議会の権能と感染拡大防止の観点から、決断と対応を迫られました。大田区議会は、区の対策本部設置に伴い、議会としての対応を協議するため、議会新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、情報の一元化を図りつつ、対策の検討を重ねています。

協議の結果、区民の代表である議会として、十分な審議の時間を確保しつつ、議員・理事者等関係者が感染または濃厚接触者となった際のリスクを考慮し、あえて5月15日まで会期を大幅に延長しました。一方、区民の皆様に向けては、ホームページを通じて、体調がすぐれない場合は傍聴をご遠慮いただきたい旨を伝えつつ、会議の冒頭には議長・委員長から傍聴者へ向けて体調不良が認められた場合等、状況によっては退場をお願いする旨の案内をしたほか、アルコールによる手指の消毒を徹底するなど、リスク管理のためにあらゆる対応をとりました。また、3月2日には、区内産業が危機的状況にあることを踏まえ、区長に対して3項目からなる緊急支援策を求める要望書を提出しました。

大田区議会が、充実した議案・予算審査を行うことができたのは、医療従事者の皆様、議会を傍聴いただいた皆様、松原区長をはじめとした執行機関ほか関係者にご協力いただいた結果でございます。議員一同心から感謝申し上げます。

大田区議会議長  
塩野目 正樹

### 新型コロナウイルスに関連した感染症に伴う 区内産業の経営等に対する緊急支援策の要望について（抜粋）

令和2年3月2日

大田区長  
松原 忠義 様

大田区議会議長  
塩野目 正樹

- 1 中国経済等の影響を受け、受注が大きく落ち込み急速に収益が悪化している中小・零細企業等に向けた緊急的な経営支援策の実施。
- 2 キャンセルが相次ぎ、集客が激減している飲食店等に対する緊急的な経営支援策の実施。
- 3 その他、現下の状況がさらに変化したことを受けて、今後、区民生活に大きな影響が出た場合における各種支援策の速やかな実施。



議会新型コロナウイルス感染症対策本部の会議の様子



令和2年度

# 予算に対する各会派の意見

令和2年度大田区一般会計予算及び国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険の各特別会計予算について、2月25日の本会議で予算特別委員会（議長を除く49名で構成）を設置し、3月6日から23日までの実質8日間にわたり集中的に審査しました。これらの予算に対する各会派の意見は次のとおりです。

なお、一般会計及び各特別会計予算は賛成者多数で可決しました。



予算特別委員会審査の様子



大橋武司 副委員長

渡司幸 委員長

自由民主党大田区民連合

## 大胆な改革と効果的な財源投下による行財政運営に期待

区が区内小規模事業者に対し、いち早く23区中最高レベルの緊急経済対策を独自に打ち出したことを高く評価します。現下の急激な経済情勢の悪化においてこそ、区政を安定的に運営させていくための財政基金の機能を発揮すべきと考えます。区民税や国保料に関しても丁寧に柔軟な対応を求めると共に、公共施設使用料の改定に関しても現状に配慮した区政運営を要望します。各種イ

ベントや経常経費の聖域なき見直し、業務改善など多角的な取り組み等大胆な改革を求める一方で、投資的経費については一律の削減とするのではなく重点的かつ効果的に財源投下をするべきと考え本予算に賛成します。新型コロナウイルス感染症対策に関しても公衆衛生の観点はもちろんのこと、経済・消費、区民生活全般に総合的な対策を時期を逸することなく行うことを要望します。

賛成

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計

大田区議会公明党

## 変化の時代を見据えた、持続可能な区政運営を

令和2年度予算は、防災力の強化と子育て・教育施策の拡充に注力しつつ、喫緊の社会課題の解決に向け、必要性の高い事業に適正に配分されている点を評価し賛成します。区議会公明党が要望した宿泊型産後ケアの開始、全小学校への防災ヘルメット配備、感震ブレーカーの設置事業、老いじたくの推進などが反映された点も評価すると共に、深刻化する新型肺炎への対応として、区民税

や保険料の納付が困難な方への個別の納付相談に加え、延滞金の減免や免除などについても求めました。予算特別委員会で提案した熱中症計と冷水機の設置、災害時要支援者の個別支援計画策定、障がい者のマイ・タイムライン作成、さぽーとぴあ短期入所事業の充実、学校防災教育・体制の充実、寡婦控除適用拡大の周知と申告、学校体育館等の床のメンテナンスなどを強く要望します。

賛成

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計

日本共産党大田区議団

## 大型開発を見直し区民の命・暮らし・営業を守る区政へ

新年度予算には認可保育園整備、小中学校体育館空調設備の整備、高校生への給付型奨学金の創設、大腸がん検診無料化、不妊治療の助成等区民の要求が反映され評価できます。しかし公共施設使用料の値上げを進め、一方で新空港線計画、羽田空港跡地開発、公民連携等大企業の利益優先の予算に反対です。新型コロナウイルス感染問題は区民の命・暮らし、営業を守り、休校に伴う児

童生徒の心に寄り添い学習の保障を強く求めました。党区議団の保育料・給食費無償化、中小企業支援拡充、海外訪問中止、新空港線関係の事業廃止等の編成替え提案は否決されました。各特別会計は国民健康保険事業は保険料値上げ、低所得・多子世帯負担増。後期高齢者医療制度は、年齢で差別する人権侵害を合法化。介護保険は要支援1・2の保険外サービス低下のため反対しました。

反対

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計

令和大田区議団 (たちあがれ・維新・ガンバル・創新)

## 昨年の風水害から学び、大田区の防災力強化を要望

令和2年度予算は、「防災力を強化・新しい世代の礎となる予算」とし、水防対策を重点プログラムに置き先の台風19号における大規模な浸水被害の発生原因究明や、マイ・タイムラインの普及促進等の防災施策を進めるとしました。また、待機児童対策の推進、給付型奨学金の創設、引きこもり支援の充実、呑川の水質改善対策、大手コンビニへのAED設置などは、当区議団が昨年より特

に要望を行ってきた内容であり、区の取り組みを評価致します。しかし、新空港線の整備主体設立及び関連事業に関して、区の説明と実際の進捗に大きな隔たりが認められます。区には区議会と区民に対し透明性を保った説明を行うことを強く求めます。また、新型コロナウイルス対策として、大田区が備蓄マスクを中国へ送付しましたが、本来は区議会に諮るべき事案であったと考えます。

賛成

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計



# 第1回 定例会で決まった 議案など



◎は全会一致（15件）  
◆は賛成者多数（40件）

## 区長提出議案

令和2年度予算

◆一般会計

◆国民健康保険事業特別会計

◆後期高齢者医療特別会計

◆介護保険特別会計

◆令和元年度補正予算

◆一般会計（第5次）

◆国民健康保険事業特別会計（第1次）

◆後期高齢者医療特別会計（第2次）

◆介護保険特別会計（第2次）

◆条例の制定

◆大田区南六郷創業支援施設条例

◆大田区南六郷創業支援施設を設

置し、その管理に必要の事

項を定める。

◆大田区長等の給料の特例に関

する条例

◆区長及び福祉部を担任する副

長の給料の額を1か月間それ

ぞれ1割減額する。

◆条例の一部改正

◆職員の特殊勤務手当に関する

条例

◆児童福祉業務手当を追加する。

◆大田区積立基金条例

◆郷土博物館資料取得積立基金の

名称を文化振興基金に改める。  
◎大田区手数料条例

毒物及び劇物取締法、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の改正に伴い、必要な手数料を定めるほか、規定を整備する。

◆大田区立消費者生活センター条例

◆大田区区民活動支援施設条例

◆大田区特別出張所付属施設条例

◆大田区立文化センター条例

◆大田区立大森東地域センター条例

◆大田区立ライフコミュニティ西馬込条例

◆大田区立池上会館条例

◆大田区立山王会館条例

◆大田区多文化共生推進センター条例

◆大田区民プラザ条例

◆大田区民ホール条例

◆大田区文化の森条例

◆大田区立大森スポーツセンター条例

◆大田区老人いきいの家条例

◆大田区立公園条例

◆大田区立下水道関連施設公園等の設置及び管理に関する条例

◆大田区立多摩川緑地付属施設条例

◆大田区立共同利用施設条例

◆大田区立多摩川集会所条例

◆受益者負担の適正化の観点から、施設の使用料を見直す。

◆大田区奨学金貸付条例

◆高等学校等における奨学金の給付制度を新設し、及び貸付制度を廃止し、並びに一定の要件を満たす者に対する貸付奨学金の減免規定を設けるほか、規定を整備する。

◆大田区国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業に関する条例  
国家戦略特別区域法施行令の改正に伴い、規定を整理する。  
◆地域力を生かした大田区まちづくり条例  
災害に強いまちの実現に向けて、基本理念並びに区民、事業者及び区の責務に災害に強いまちづくりの推進等を掲げ、遵守すべきまちづくりの基本に大田区地域防災計画を加えるほか、規定を整理する。

◆大田区私道整備助成条例  
私道を整備する者に対する助成制度を拡充する。

◆大田区私道排水設備助成条例  
私道の排水設備を整備する者に対する助成制度を拡充する。

◆大田区立児童館条例  
分館を新設する。

◆大田区児童館等における一時預かり事業実施に関する条例  
一時預かり事業の利用料等を見直すほか、規定を整備する。

◆大田区子ども家庭支援センター条例  
一時預かり事業の保育料等を見直し、及び規定を整備するほか、受益者負担の適正化の観点から、施設の使用料を見直す。

◆大田区立保育園条例  
大田区立南馬込保育園及び大田区立西糀谷保育園を廃止する。

◆大田区国民健康保険条例  
一般被保険者に係る基礎賦課額の保険料率等を改定するほか、国民健康保険法施行令の改正に伴う規定の整備をする。

◆大田区創業支援施設条例  
大田区南六郷創業支援施設条例の制定に伴い、施設の使用を終了する。

◆大田区身体障害者奨学金貸付条例  
身体障害者奨学金貸付制度を廃止し、大田区奨学金貸付条例に

よる奨学金貸付制度へ統合する。  
協議  
◎東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約  
東京都後期高齢者医療広域連合の経費の支弁の方法を変更する。  
その他  
◎あらたに生じた土地の確認  
(1)江東区青海三丁目南側地先中央防波堤外側公有水面（中央防波堤外側埋立地その1第1工区）（区画C2）  
(2)江東区青海三丁目南側地先中央防波堤外側公有水面（中央防波堤外側埋立地第2工区A区）  
◎あらたに加える市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について  
(1)江東区青海三丁目南側地先中央防波堤外側公有水面（中央防波堤外側埋立地その1第1工区）（区画C2）  
(2)江東区青海三丁目南側地先中央防波堤外側公有水面（中央防波堤外側埋立地第2工区A区）  
住居表示の方法…街区方式

故  
処分日…令和元年12月18日  
賠償金額…6万円  
(5)東京都に対する違約加算金の発生事故  
処分日…令和2年2月13日  
賠償金額…2万8,194円  
(6)職員の業務上横領による損害発生事故  
処分日…令和2年2月25日  
賠償金額…37万4,054円  
(7)電気料金の支払遅延による損害金の発生事故  
処分日…令和2年2月17日  
賠償金額…5,700円

◆工事請負契約の専決処分  
仮称大田区新蒲田一丁目複合施設新築工事請負契約  
処分日…令和元年12月27日  
契約金額を35億2,000万円から34億7,938万8,000円に変更する。

◆大田区立大森第七中学校校舎改築その他工事（I期）請負契約  
処分日…令和元年12月27日  
契約金額を32億2,300万円から32億3,368万1,000円に変更する。

◆大田区立志茂田小学校及び大田区立志茂田中学校ほか3施設外構その他工事（II期）請負契約  
処分日…令和元年12月9日  
契約金額を5億3,211万7,000円から5億4,129万1,000円に変更する。

◆森ヶ崎公園改良工事その4（多目的スポーツ広場）請負契約  
処分日…令和2年1月15日  
契約金額を2億3,331万円から2億4,123万4,400円に変更する。

◆大田区立大森第四小学校校舎（棟番号⑦-1その他）取壊しその他工事請負契約  
処分日…令和2年1月15日  
契約金額を1億4,850万円から1億5,536万4,000円に変更する。

## 報告

◆民事訴訟の提起に係る専決処分  
建物明渡し等を求める訴えの提起  
処分日…令和2年1月21日  
訴訟の目的の価額…0円

◆訴訟上の和解に係る専決処分  
訴訟上の和解  
処分日…令和元年12月19日

◆区の義務に属する損害賠償額決定に係る専決処分  
(1)庁有車による車両損傷事故  
処分日…令和2年1月15日  
賠償金額…11万4,785円  
(2)庁有車による車両損傷事故  
処分日…令和2年1月6日  
賠償金額…16万8,618円  
(3)区道上における車両損傷事故  
処分日…令和2年1月10日  
賠償金額…9,129円  
(4)ごみ収集作業車による物損事

人権擁護委員候補者の推薦  
◎日野春代 ◎小泉顕宏  
◎石垣晴子 ◎須賀伸子  
◎町田恭子 ◎立本宗一  
議員提出議案  
◎柔軟仕上げ剤などに含まれる香料の健康影響に関する調査等を求める意見書  
(12面に全文を掲載)



1面イラストについて  
今号の1面に掲載したイラストは、大田区立勝海舟記念館と桜の景色です。国登録有形文化財である旧清明文庫を活用し、令和元年9月7日に開館したこの記念館は、海舟の功績や大田区との縁を紹介すると共に、海舟の想いと地域の歴史を伝えています。

ホームページのご案内  
ホームページで議会の新着情報や議員名簿、会議日程などをお知らせしています。ぜひご活用ください。  
大田区議会ホームページアドレス  
http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/



### 意見が異なった議案に対する各会派の態度

○：賛成 ×：反対 棄権：表決に加わらなかった

会派名 (所属議員数)	結果												
	自由民主党大田区民連合	大田区議会公明党	日本共産党大田区議団	令和大田区議団(たちあがれ維新・ガムル・創新)	立憲民主党大田区議団	大田区議会緑の党	無所属をつらぬく会	フェアな民主主義	大田・生活者ネットワーク	大田無所属の会	大田区民の会令和	大田区議会都民ファーストの会	
件名	(15)	(12)	(8)	(5)	(3)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)		
令和2年度 予算	一般会計	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	国民健康保険事業特別会計	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	後期高齢者医療特別会計	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	
	介護保険特別会計	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	
令和元年度 補正予算	一般会計(第5次)	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	
	国民健康保険事業特別会計(第1次)	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	
	後期高齢者医療特別会計(第2次)	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	
	介護保険特別会計(第2次)	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	
条例の制定	大田区南六郷創業支援施設条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	大田区長等の給料の特例に関する条例	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
条例の一部改正	大田区積立基金条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	大田区立消費者生活センター条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区区民活動支援施設条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区特別出張所付属施設条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立区民センター条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立文化センター条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立大森東地域センター条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立ライフコミュニティ西馬込条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立池上会館条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立山王会館条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区多文化共生推進センター条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区民プラザ条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区民ホール条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田文化の森条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区立大森スポーツセンター条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	
	大田区奨学金貸付条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	大田区老人いこいの家条例	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	
	大田区国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業に関する条例	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	
	地域力を生かした大田区まちづくり条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	大田区私道整備助成条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	大田区私道排水設備助成条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	大田区立公園条例	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	
	大田区立下水道関連施設公園等の設置及び管理に関する条例	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	
	大田区立多摩川緑地付属施設条例	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	
	大田区立共同利用施設条例	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	
	大田区立多摩川集会所条例	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	
	大田区立保育園条例	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	
	大田区国民健康保険条例	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	
	条例の廃止	大田区創業支援施設条例	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○
		大田区身体障害者奨学金貸付条例	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○
	議員提出 議案	大田区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×
		大田区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	
		大田区就学援助費支給条例	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	

### 第1回

## 定例会の 請願・陳情の結果

今定例会で委員会付託された請願・陳情の結果は次のとおりです。かつこ内が審議結果です。

#### 総務財政委員会

- 高過ぎる国民健康保険料の引き下げなどを求める陳情(不採択)
- 性犯罪にかかわる刑法改正を求める意見書の提出を求める陳情(継続)

#### 健康福祉委員会

- 国に対して福祉職員の大幅な増員と賃金の引き上げを求める陳情

情(不採択)

- 東京都の「新たな病院運営改革(独法化)ビジョン」に関する陳情(不採択)
- 東京五輪を前にした野宿者排除に関する陳情(不採択)
- 安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める請願(不採択)

#### まちづくり環境委員会

- 新空港線と蒲田駅周辺のまちづくりとを連動する計画の見直し

を求める陳情(不採択)

#### いづも文教委員会

- 区立小中学校の給食費無償化を求める陳情(不採択)
- 羽田空港対策特別委員会

- 羽田空港機能強化に関する陳情(不採択)
- 新飛行経路B滑走路からの離陸による羽田住宅街の騒音公害に関する陳情(不採択)
- 新飛行ルートから区民を守るための区議会決議を求める陳情(不採択)

- 国交省航空局編「羽田空港のこれから」にみる落下物件数の訂正を求める請願(不採択)
- 新飛行ルートで懸念される大田

- 区に關係する重大航空機事故等も含めた対策を求める陳情(不採択)
- 新ルートの前倒しの実機飛行確認を行った国へ大田区から抗議をしてほしいと願う陳情(不採択)
- 運用開始前に新飛行ルートによる飛行条件の確認を国交省に求めてほしい陳情(不採択)
- 2020年2月3日羽田五十間鼻のB滑走路離陸機の轟音と巨大な機体を心配する陳情(不採択)

### 議会中継の動画配信のご案内

動画共有サイトYouTube内「大田区議会チャンネル」にて、議会の様子を動画配信しています。区議会ホームページ内「議会中継」からも見ることができます。

映像は、デジタルサイネージなどで放映しているライブ中継を録画したものです。



## 令和元年度一般会計補正予算(第5次)を可決

### 一般会計補正予算(第5次)の主な事業

#### 総務費

- 土地開発公社貸付金 ..... ▲12億1,328万円  
土地開発公社貸付金の減

#### 福祉費

- 大田区次世代育成支援緊急対策整備事業 ..... 10億5,428万8千円  
私立認可保育所への開設準備経費補助額の増

#### 衛生費

- 乳幼児等予防接種 ..... ▲7億1,633万2千円  
受診対象者変更等による減

#### 産業経済費

- 産業支援施設その他の維持管理費 ..... ▲2億9,998万7千円  
契約内容等の変更、及び契約落差による減

#### 土木費

- 大森駅エスカレーター新設・改良 ..... ▲4億6,970万円  
工事内容変更に伴う施工時期見直しによる減

#### 都市整備費

- 新空港線整備資金積立基金積立金 ..... 10億円  
新空港線整備資金積立基金積立金の増

#### 教育費

- 校舎の改築(小学校費) ..... ▲3億2,777万4千円  
契約落差等による減

第1回定例会に提出された令和元年度一般会計補正予算(第5次)は、第4次補正予算編成後に生じた状況の変化に速やかに対応するため、41億2,032万2千円を減額するものです。今回の一般会計補正予算で計上された主な事業は、以下のとおりです(▲は減額)。



## 議員研修会を開催

大田区議会では、区政に関係する諸課題について知識や議論を深めるため、各分野の専門家を招き、全議員を対象とした研修会を毎年開催しています。

令和元年度は、2回の開催を予定していましたが、令和2年3月の研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期することとなりました。

- 開催日** 令和元年9月19日（木）
- テーマ** 公共健康学「100年後を見据えた健康モデルタウン」
- 講師** 近藤 克則氏  
(千葉大学予防医学センター社会予防医学研究部門教授)

今後、本格的な人口減少や急激な高齢化が進展していきます。公的な医療・介護サービスのより適切な形への見直しやまちづくりの視点も含めた、更なる地域コミュニティの構築に向けて、政策検討の一助となるよう研修会を開催いたしました。

社会的格差が健康の格差を生み出しているという主張を展開し、日本の代表的な存在である千葉大学予防医学センター社会予防医学研究部門教授の近藤講師をお招きしました。

近藤講師からは、100年後を見据えた健康モデルタウンについて、調査・研究データを用いて、どのようなまちが健康に結びつくのか、様々な事例を基に有意義なご講話をいただきました。また、近藤講師と共同研究されているNTTテクノクロス株式会社の方から、ICTを活用したデータ取得の手法を実演していただきました。



研修会の様子

## 長野県東御市を親善訪問

- 期間** 令和元年12月24日（火）から12月25日（水）まで
- 訪問都市** 長野県東御市
- 訪問議員** 大森昭彦、塩野目正樹、鈴木隆之、渡司幸、海老澤圭介、岡元由美、勝亦聡、秋成靖、玉川英俊、田村英樹、清水菊美、杉山公一、須藤英児、庄嶋孝広、小川あずさ

議長、副議長はじめ、自民・公明・共産・令和・立憲の5会派、全15名で、大田区と友好都市提携及び防災協定を締結している長野県東御市及び東御市議会を訪問しました。花岡利夫市長、横山好範議長、阿部貴代枝副議長をはじめ東御市議会議員の皆様から温かい歓迎を受けました。

東御市庁舎で行われた議員研修会では、令和元年10月12日の台風19号の災害状況を踏まえた防災などに関する活発な意見交換を行いました。

議員研修会のほか、GMOアスリーツパーク湯の丸屋内プールをはじめ、台風19号の災害現場である海野宿橋、生ごみリサイクル施設のエコクリーンとうみ、木質バイオマス発電施設などを視察し、東御市の様々な取り組みを学びました。

今回の親善訪問によって、双方の活性化につながる重要な交流ができ、引き続き更なる友好交流を深めていくことを確認いたしました。



東御市議会正副議長と大田区議会議員

## 柔軟仕上げ剤などに含まれる香料の健康影響に関する調査等を求める意見書

近年の「香り」ブームの中、香料入りの柔軟仕上げ剤や消臭除菌スプレーなどによって、健康への影響を訴える人が急増している。このような中、石けんや洗剤などの生産者団体である日本石鹼洗剤工業会は、「衣料用柔軟仕上げ剤の品質表示自主基準」に、香りに関する注意喚起として周囲への配慮と適正使用量を守る旨を表示することを追加する改定を行っている。

一方、香料等についての具体的な法的規制のない日本において、香料等によって引き起こされるさまざまな症状に苦しむ人の健康への影響を低減することは、現段階では困難な状況にある。更に柔軟仕上げ剤や消臭除菌スプレーなどに代表される香り商品には、香料をはじめいくつもの揮発性の化学物質が含まれているものの、現状においてはこれらの化学物質の使用が健康に対して何らかの症状を与えるという、発症に至る原因や仕組みは解明されていない。

しかしながら、香りによる健康影響は、たばこの受動喫煙と同様、自らは使用していない製品によっても影響を受けることがあり、他人が使用する香料等に暴露して健康に影響が及ぶおそれがある。香料等に含まれる化学物質によって健康に与える影響を低減するために、必要かつ効果的な対策を講じるには、迅速に実態の把握と香料の健康影響に関する調査・研究を行うことが必要である。

よって、大田区議会は国会及び政府に対し、社会的な解決が必要となるこのような課題に対して、症状に苦しむ人に対する支援を行うよう、下記の事項について取り組むことを要望する。

記

- 1 香料暴露による健康影響の実態を直ちに調査すること。
- 2 国民生活センターにおいて香料等による健康影響についての情報提供を徹底するなど、香料等が健康に与える影響について、更なる啓発を行うこと。
- 3 香料等の健康影響に関する調査・研究を行い、法的規制について検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年3月25日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
厚生労働大臣  
経済産業大臣  
内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）

}

宛

大田区議会議長